

差筋アンカーコンパクト

REINFORCING Bar Compact

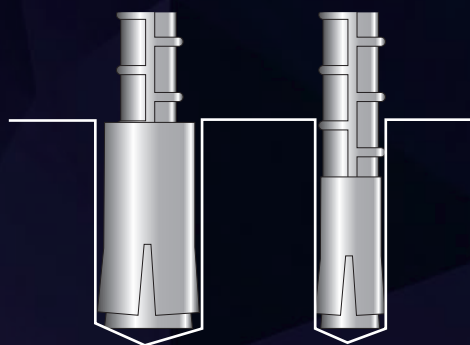
タイトなボディで施工効率を
大幅アップ!!

P O I N T

- ・抵抗溶接により、鉄筋とアンカーを
一体化!
- ・鉄筋とドリル径がほぼ同じ!
- ・打込棒不要!
- ・束ねて持ってもかさばらない!
- ・施工完了後のグラツキが無い!
- ・穴径が小さい!



他社製品 差筋アンカーコンパクト



穿孔時に

●
孔が大きい

●
孔が小さい

束ねて持つと

かさばる

かさばらない

打込み力が

大きい

小さい

施工完了後

●
隙間が目立つ

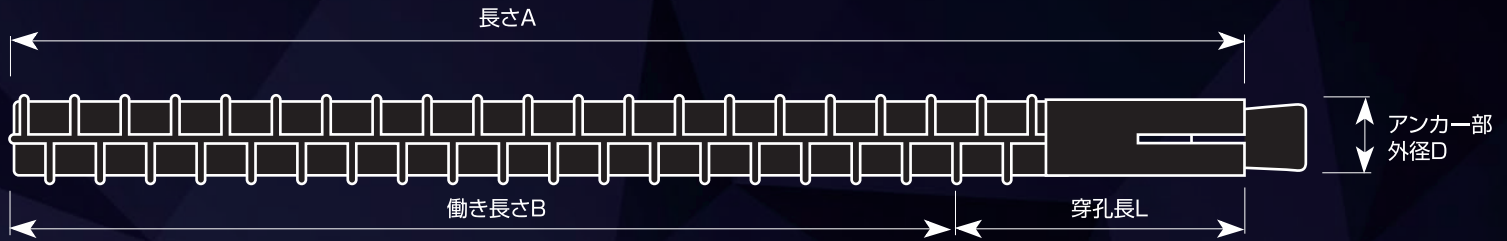
●
見た目スッキリ



差筋アンカーコンパクト

REINFORCING Bar Compact

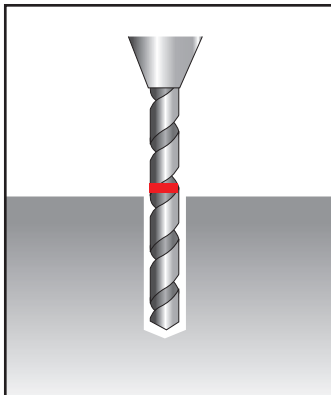
PAT.
特許商品



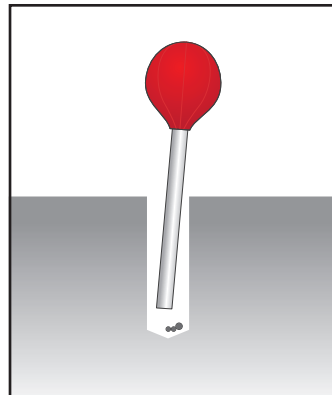
品番	長さA (mm)	働き長さB (mm)	アンカー部 外径D (mm)	穿孔長L (mm)	穿孔径 (mm)	最大引張 強度 (kN) ※	梱包 数量
RBC-D10	445	400	10.0	45	10.5	15.0	50
RBC-D13	580	525	13.0	55	13.5	23.9	30
RBC-D16	710	645	17.3	65	18.0	39.5	20

※コンクリート母材強度FC-21N/mm²で行った社内引張試験の平均値。

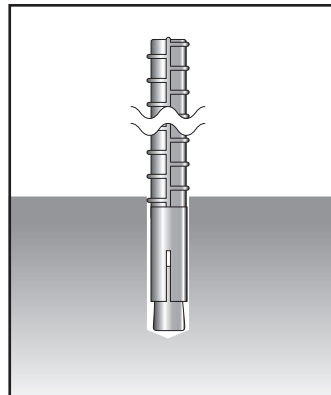
施工手順



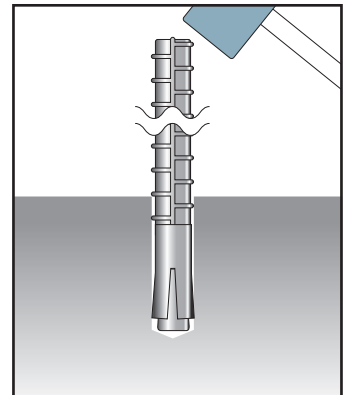
穿孔
所定寸法の径、深さで穿孔を行う。



切粉除去
穴内に残った切粉をブローア、集塵機等を使用して除去する。



アンカー挿入
アンカーを挿入する。

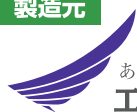


打込み
手応えが変わるまでハンマーで打込む。

注意事項

- コンクリート母材は健全なものを使用して下さい。
ひび割れ、ジャンカ等の影響により性能が低下することがありますので注意して下さい。
- アンカーの打込みは、必ず手応えが変わるまで行って下さい。
打込みが不足するとアンカーの強度が低下します。
- 穿孔径、穿孔長は必ず守って下さい。
守らない場合、強度及び性能が著しく低下する場合があります。
- 施工時は、必ずヘルメット・安全メガネ等、保護具を着用して下さい。

製造元



あったらいいな。が、原動力。
エヌパット株式会社

〒552-0022 大阪市港区海岸通4丁目4-10
TEL06-6576-5101 (代) FAX06-6576-5103

HP <http://www.n-pat.co.jp>

E-mail info@n-pat.co.jp

販売店